

保護者の皆様へ

学校評価へのご協力ありがとうございました。今年度より「Google フォーム」を使用して行いましたが、回収率が過半数にいたらず(昨年度は85.4%)、数値の信頼性は決して高いとは言えません。しかし、結果数値については、真摯に受け止め、今後の学校経営・教育活動に反映させていただきます。

12月7日より結果グラフはHPに掲載させていただきます。

改善策をお示しいところですが、新型コロナウイルス感染症が今後拡大していくのか、収束に向かうのか、現時点では判断ができません。教育活動へどのような制限、制約があるかも予想ができません。学校評価アンケートに関する改善策は、年度末にHPで公開いたします「学校経営計画・自己評価」や「十三中だより」でお伝えしていきます。ご了承ください。

また、今年度は保護者の皆様がご来校いただく機会が大幅に減少し、学校での生徒の様子や日々の教育活動の内容が伝わりにくかったことは、誠に申し訳なく思っています。また、それが学校評価の回収率が伸び悩んだ一因と分析しております。

来年度はよりできることが増え、コロナ以前の学校行事が少しでもできるようになることと、ポストコロナの時代にあって、できることをできる範囲で精一杯取り組んでいけるようになることを願ってやみません。今後ともよろしく願いいたします。

	項目	分析	昨年度との比較
1	子供は学校に行くのが楽しいと感じている。	肯定的な意見が79%であるが、否定的な意見が20%と決して低い数値である。	
2	学校は積極的に情報を公開し、学校経営方針や教育活動が、各種便りやホームページなどでわかりやすく伝えられている。	肯定的な意見が81%。「あてはまる」と回答したのは25%。昨年度より大きく改善した。	
3	本校の教育活動により、子どもの心身の成長が見受けられる。	肯定的な意見が79%。否定的な意見が15%。否定的意見の減少が見られた。	
4	本校は、学力向上を目指して積極的に取り組んでいる	肯定的意見は71%。昨年度より大きく改善した。	
5	子供たちにとってわかりやすい授業が行われている。	肯定的意見は63%。「わからない」が22%あり、保護者来校の制限が表れている。昨年度より大きく改善した。	
6	本校は、落ち着いた学校づくりに取り組んでいる。	肯定的意見は73%。「わからない」が18%と多い。保護者来校の制限が表れている。昨年度より大きく改善した。	
7	本校は、安全指導や避難訓練を通して子どもの安全性を高めている。	肯定的な意見は81%である。「わからない」は15%であり、肯定的意見は昨年度より微増したが、「わからない」割合はほぼ同数であった。	
8	本校は部活動が活発である。	肯定的な意見は74%と比較的高い評価だが、昨年度より減少。部活動保護者会や試合等の見学ができない状況が影響していると思われる	
9	本校では、健康の増進や体力の向上に取り組んでいる。	肯定的な意見は69%で、「わからない」が17%と高い数値になっている。	
10	本校は、キャリア教育(進路指導等)によく取り組んでいる。	肯定的意見は53%、「あてはまる」15%と厳しい評価であり、「わからない」30%と微増している。「キャリア教育」への理解を深める取り組みが必要である。	
11	本校は校内の環境や給食等への衛生面への配慮がなされている。	肯定的な意見は78%であった。「わからない」が18%あった。	
12	本校の教職員は、熱心に教育活動に取り組んでいる。	肯定的な意見は77%であった。保護者の来校制限があり、「わからない」が12%あった。	
13	本校の教職員は、保護者に対していねいな説明や対応をしている。	肯定的な意見は83%であった。	
14	私(保護者様自身)は学校のことを子供と話をしている。	肯定的な意見は90%であった。	
15	私(保護者様自身)は子どもの将来について子供と話をしている	肯定的な意見は85%であった。	

昨年度より肯定的意見の増加。→横はほぼ同数

昨年度より肯定的意見の減少